

# 21世紀の「宝」新成人たち 羽ばたけ未来へ!



27人が出席し成人を祝いました

式では、沼田英雄教育長が成人者一人ひとりの名前を読み上げて紹介、深渡宏村長から成人者全員に「成人の証」、そして二十歳を祝して父母から届けられた「記念すべき手紙」が手渡されました。道合多喜夫教育委員長の式辞の後、深渡村長が「勇気、元氣、やる気を持って目まぐるしく変化する社会に対応し、夢の実現に向け努力し、社会の期待にこたえてほしい」とはな

むけの言葉を贈りました。緑区の三船尊生栄さんが新人を代表し「さらなる広い知識、教養、豊かな人間性を求め、普代村に生まれたものとして、恥ずかしくない大人になりたい」と二十歳の決意を述べました。第二部アトラクションでは、成人式実行委員会が企画した「ビデオレター」を披露。新成人の弟やおばあちゃん、両親が登場。高校時代の秘情報

- ▼岩泉町 腰廻真奈美
- 掘内 宮本直樹 坂上美香
- 子 ▼白井 前川智佳子 ▼
- ▼緑区 道下寛己 赤坂久美
- 太田旭 ▼中央区 伊藤聡史
- 畠山奨平 ▼上区 中村冬海
- ▼黒崎 駒木拓也 下坪直人 藤嶋好明 ▼太田名部
- 成人式に出席できなかった方々は次のとおりです。

## 欠席者は13人

を暴露したりするなど会場は楽しい雰囲気にも包まれ、二十歳の門出を祝いました。成人者らは心新たに、大人の仲間入りの自覚をしていました。

## 松の内成人式 27人が出席し20歳の決意



久しぶりに会った仲間たちと楽しく記念撮影。成人式ならではの風景!

21世紀3年目の1月5日、県内トップを切って、平成15年村成人式が自然休養村管理センターで行われました。21世紀の「宝」たち今年成人を迎える40人のうち男性が12人、女性15人が出席しました。女性は華やかな振り袖姿やスーツ姿に身を包み、男性は紋付はかま、真新しいスーツを着こなし、20歳の門出に決意を新たにしていました。“松の内成人式”は村外への就職者や学生が集えるようにと、昭和49年から行われています。



話しに花を咲かせ、成人を祝い合う同級生たち